

---

---

## ホットニュース(平成10年度／第7号)

---

---

### ●今月の業界ホットニュース／～中心市街地活性化の方向～

横浜ベイスターズが日本シリーズで優勝すれば、横浜市を中心に神奈川県内への経済波及効果は316億円と、浜銀総合研究所が7月時点で推計していたらしいが、セリーグ制覇による予想以上の盛り上がりで、2倍以上の上方修正もあり得るとされている。街づくりの面でも、横浜ではこれまでMM21地区開発などハードが先行していたが、横浜ベイスターズというソフト資産の活用が持続的な活性化に繋がると期待されている。

この意味で高山市に見るべきものがある。絢爛雄壮な20数台の屋台が繰り出す高山祭りで有名だが、それぞれの屋台は十数戸～数十戸のコミュニティで維持されており、このコミュニティを中心に伝統的建築物の維持保全に努め、見事な街並みを現在に伝えている。このため常時観光客で賑わっており、人口6万人規模の都市でありながら観光入込み客は年間250万人に達している。伝統的なソフト遺産維持の個々の熱意が、今に生きる街づくりに繋がったと考えられる。

中心市街地活性化でいわれているTMOの役割は、単に商店街を再構成するものではなく、街なか再生の人を育てるべきものであり、地域独自のソフト資産の形成と活用をリードしていくものだと思う。

---

---

### ●都市計画・交通計画の動向／～都市内荷捌き対策の動き～

---

---

都市内の自動車交通円滑化、窒素酸化物、浮遊粒子状物質、騒音などによる幹線道路沿道に対する環境負荷の緩和、あるいは地球温暖化対策等の要請から、貨物自動車を中心とする物流対策が急務となっている。特に、都市内では、荷捌き駐停車対策への要請が大きい。

従来、荷捌きによる路上駐停車の適正化に向けて、荷捌き用駐車施設の附置義務化、荷捌き用駐車車枠の設置、交通規制による荷捌きスペースの確保等の取り組みが行われてきた。

こうした中で、路外駐車場へ荷捌き専用スペースを確保し、宅配便等の貨物車の利用を誘導する試みがひろがっている。金沢市、高松市等での実施に続き、今秋には、港区六本木地区での社会実験が計画されている。こうした路外荷捌き専用スペースの利用は無料としている場合が多い。各地での取り組みが、都市内幹線道路の混雑緩和対策としての有効性を証明し、本格的に導入が進むことが期待される。

---

---

### ●業務の紹介／～長岡市城内地区照明実験「街・道ライトスケープ実験」を実施～

---

---

長岡市の中心部、城内地区で十月六日夜、様々な照明手法を取り入れて夜間景観の向上を確認する「街・道ライトスケープ実験」が実施された。この試みは現在開催中の「国際デザインフェア'98NAGAOKA」のイベントの一環であり、同地区は中心市街地の活性化に向けて歩行環境の向上を図るモデル地区として市民参加のワークショップや地元の検

討会が進められている。

実験では、フットライトや建物のライトアップ、樹木のイルミネーションのほか、長岡造形大学生が製作したモニュメントを照明したり壁面にプロジェクターで光が景観に貢献する事例を投影するなど、多様な照明手法を試みた。

実験に際して、照明手法の計画および実験用照明器具の製作など、アルメックが企画立案し、長岡造形大学の学生と照明メーカー等の協力により実施した。

当日は、光に誘われて実験区間を歩き回る市民など、夜間景観の向上が中心市街地の活性化の一助となることを再確認したが、光環境を向上するためには、沿道の看板照明等が阻害要因になるなど沿道全体における光のコントロールが必要という課題も浮かび上がった。

---

●技術開発・研究会の紹介/～インタラクティブ都市プランニング研究会～

---

本研究会は、テレパック(高度情報通信都市・計画シンクタンク会議)という地域計画シンクタンクを正会員とする任意団体の主催で開催されています(テレパックの詳細については<http://www.mmjp.or.jp/TELEPAC/>を参照)。

近年の市民参加や情報公開、地方分権といった急速な潮流の中、都市計画・地域計画における住民合意形成の重要度は増加しており、また、これらを効率的に、合理的に、かつ迅速に行っていく必要が増しています。

こうした背景のもと、発達する情報ネットワーク技術を駆使して都市計画・地域計画におけるインタラクティブ(双方向性のある)な市民参加のための仕組みを形成し、「従来型」の住民合意形成プロセスを補助すること、また、新たなコミュニケーションの提案を行うことを目的として、本研究会は発足しました。

本研究会は平成9年度を初年度とする3ヶ年計画で研究会の目標を達成する予定ですが、最終年度にはインタラクティブな合意形成システムの社会実験を行うことも予定しています。

アルメックホットニュース(平成10年10月15日発行)

////////////////////